
LIFE (詩集)

TAKAHIRO

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

L I F F E (詩集)

【Nコード】

N 1 4 8 4 L

【作者名】

T A K A H I R O

【あらすじ】

宇宙、星、太陽、月、地球、海、風、雨、土、植物、動物、全ては生きている。

L I F E

晴れ渡る空、君は此処で生まれたのだろうか？
透き通る風、君は風に乗っていくのだろうか？
どんな荒廃も美しくて

太陽は生命を抱え
生命が太陽を讃え
そこに一つのループが生まれる

素晴らしい唄、此処に響く一つのメロディー
分かつ果て、音、遠い雨も一つの和を築く
どんな暗闇も透明へと…

太陽の燃える日を讃え
生命の燃える日に唄を…
そこに一つのループが生まれる

鮮やかな日々が生まれては消える
僕は今日の日をまだ知りたくて
浅はかな日々は何処にも無くて
僕ら、今日の日にまた生まれてく
愛を知り、空を抱え、光を知り、日々を讃え

億年のとき、そこに浮かぶ星たちの願い
暗闇の空、命の果て、また命なのだろうか？
どんな滅亡も意味を持って…

太陽を祈る木を讃え

太陽の浮く空を抱え

そこは一つのルールに変わるのだろう

鮮やかな空と鮮やかな日々が

僕に息を成してまた生まれてく

ささやかな息が生まれては消える

僕ら今日の日をまだ知りたくて

T h e r e i s n o k n o w i n g e n d i n g . . .

セパレートスター

まだ名前のない頃
僕らは笑い合って 木々と語り合って
ただそれだけが嬉しくて

無邪気な太陽と無表情な月が
交錯する星で誰かが泣いていた

時の流れに全てを置いてきた僕ら
その声に気付かぬように そっと目を閉じた
此処から見える色は全て消えてしまえば

” 忘れないで ” 誰かの声がする
あの頃 確かめ合った夢 鮮やか
” さよなら ” と 羽ばたく鳥の声
此処では 誰もが 一人きり いつまでも
そして 透明を願うまで

ただ生きる

風が裂ける音がする程に
加速していくままに
生まれた姿のままに

交差した 降下した
浄化した 投下した
のは誰だ？

より鋭くなって
向かう先には何も無いけれど
より透明になって
向かう先で繋いだあの言葉
悲しき唄はないはずだろうか？

生きた声がする
ただ生きた音がする
まだ叫び声がする

創造と壮絶に
想像に透明を
削り出したのは鳴き声だった

より鋭くなって
向かう先には何も無いけれど
より透明になって
向かう先で繋いだあの言葉
悲しき唄はないはずだろうか？

11月10日

貴方は笑っていた　そして満たされて
今日は何も語らぬまま
静かに笑っていた　そして泣き崩れ
明日もまだ啼いてくれそうぞ

Why did you choose today?
雨はまだ降っている

何年何十年　続くだろう　心の空虚
それでも一歩ずつ前へと
生まれ変わり　貴方は手を振ってくれるのかな？

We will never see your body
貴方は消えはしないだろう
心の奥で啼いてくれた
We hope to be in new world
貴方は消えはしないだろう
川の流れに溶けていって
またどこかで会おう　永遠とわの約束を

貴方の最期を讃えて
貴方の笑顔に感謝して
貴方に贈るよ　この詩をうた

無の世界と引力

此処に「無」を名付けるとするなら
生命の始まりは全て此処にあるだろう
ブラックホールに託した音を
いつか思い出せるように

光と闇が混ざり合うような
全ては溶け合って
また時代を繰り返して

ただ繋ぎあって ただ一つになって
希望の光がそれを照らして それだけで

手を翳して 透き通る光は
手を繋いで 溶け合った影は
広がる宇宙は一つになってまた
地を鳴らして また上がる景色は
目を閉ざして 浮き上がる世界は
重なる宇宙はいつまでも続いてゆくのだろう

此処は「無」を繰り返す時代で
あらゆる粒子たちが全て一つだった頃
ブラックホールの底へと落ちた
一つ 思い出せるように

引力の果て それは目指す先
すべて繋ぎ合って
また時代を繰り返して

ただ繋ぎあつて ただ一つになつて
希望の光がそれを照らして それだけで

手をかざして 透き通る光は
手を繋いで 溶け合つた影は
広がる宇宙は一つになつてまた
地を鳴らして また上がる景色は
目を閉ざして 浮き上がる世界は
重なる宇宙はいつまでも続いてゆくのだろう

空を描く度
歪み狂う 眞実の空

光は此処に辿り着けなくて
その度に思い出すはずなのに

手をかざして 透き通る光は
手を繋いで 溶け合つた影は
広がる宇宙は一つになつてまた
地を鳴らして また上がる景色は
目を閉ざして 浮き上がる世界は
重なる宇宙はいつまでも続いてゆくのだろう

コスモゾーン（前書き）

漫画「ブツダ」「火の鳥」
（手塚治虫作）に登場する思想・言葉
を基に制作しています

コスモゾーン

太陽が空に笑う
青く輝く星に降るは光
そして何千何億と続く空

最初 此処で
風に揺れる木々の声が
何億の時間で
空に吠える生命が生まれて

無口な世界に音が溢れる
カラフルに染まる宇宙
此処は つまり宇宙の果て
何処か 心に似ていて

生命の中に泳ぐ
遠くに響く声を掴んでみて
そして何千何億と続く これは生命

此処に 僕らが描かれて
何回目だろうか？

昔 僕らが描いたのは
何処にあるだろうか？

最期を見たその向こうへと
無口な世界に音が溢れる

カラフルに染まる宇宙

此処は つまり宇宙の果て

何処か 心に似ていて

僕らは何回でも出会うだろう

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1484/>

LIFE（詩集）

2010年10月9日20時13分発行